



2017年3月期（平成29年3月期） 決算説明会



V T ホールディングス株式会社
2017年5月24日・25日

上場市場：東証、名証1部 （証券コード：7593）



2017年3月期 決算サマリー

●売上高は過去最高を更新

- ✓ 4-6月期に日産系軽自動車の販売停止のマイナス要因が発生したものの、下半期の新型車効果やM & Aによる販売増により増収を確保
- ✓ 継続的なM & Aにより、7期連続で過去最高を更新
- ✓ 海外売上高比率は、前期から10.9%増の30.6%

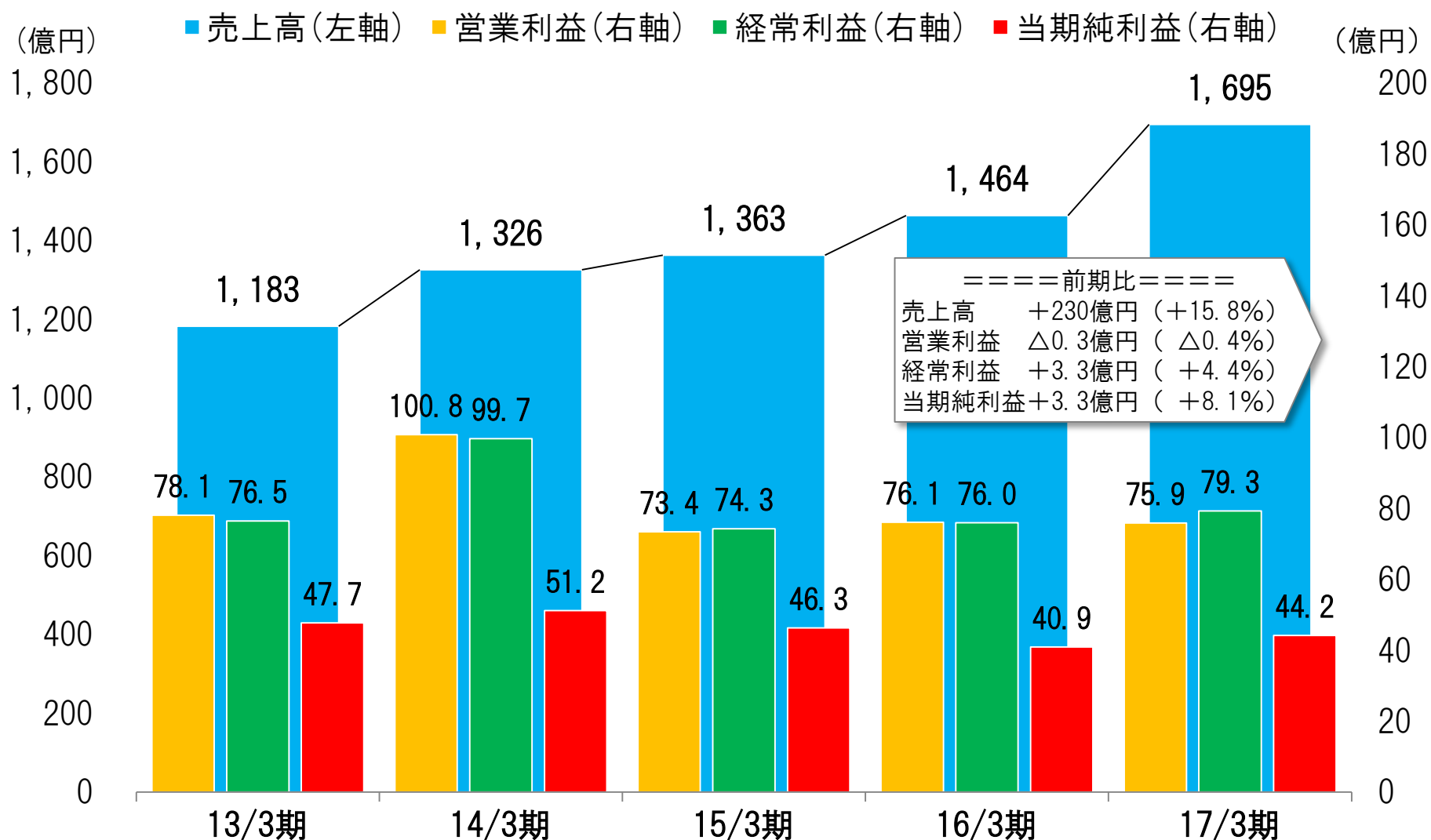
●経常利益は過去2番目の水準

- ✓ 過去最高経常利益は、消費増税前の駆け込み需要があった2014年3月期の99億円

2017年3月期 P / L

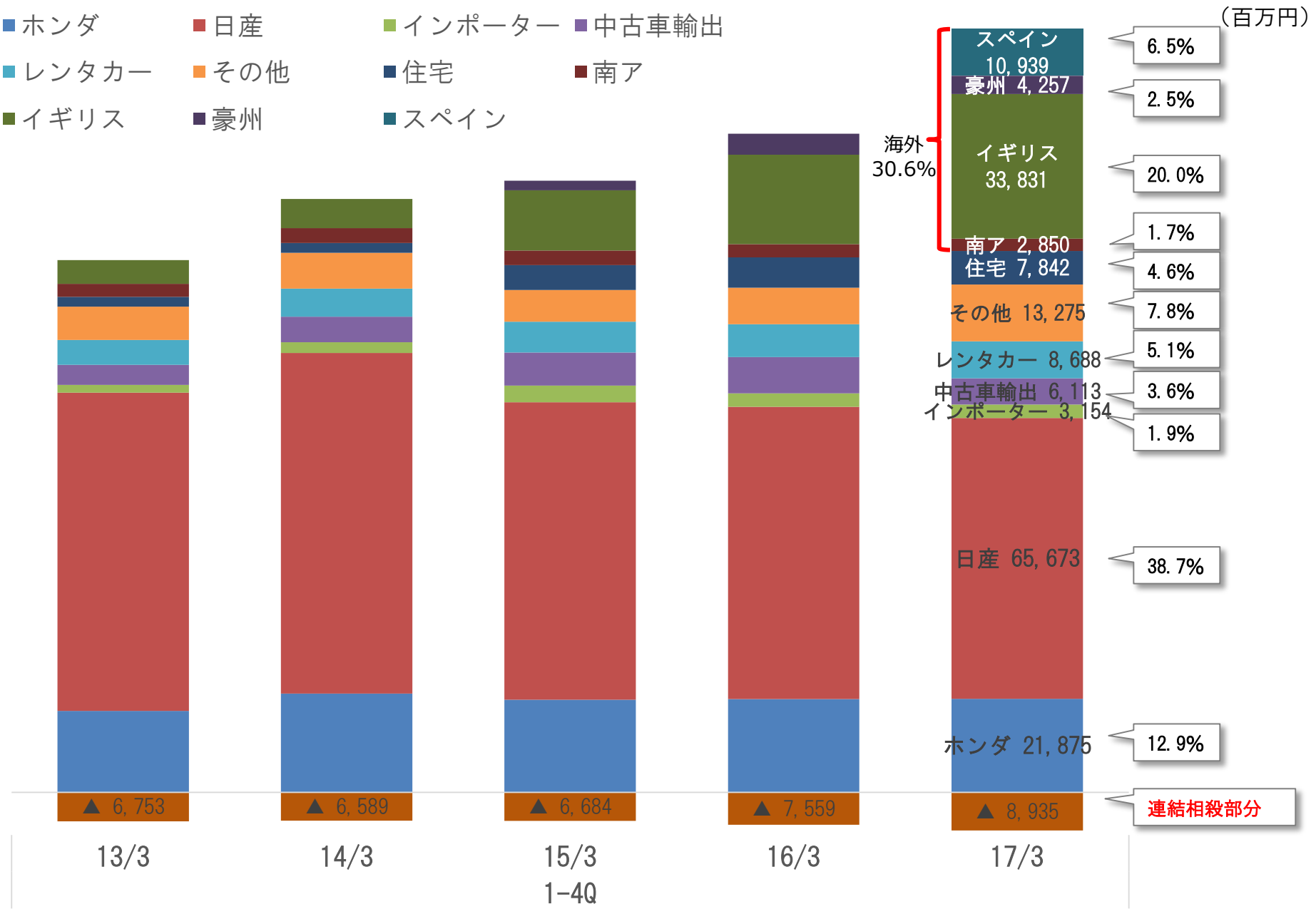
M & Aにより売上高は前期に比べ15.8%増加

2011年3月期より7期連続で過去最高売上高を更新



売上高の内訳

- ホンダ
- 日産
- インポーター
- 中古車輸出
- レンタカー
- その他
- 住宅
- 南ア
- イギリス
- 豪州
- スペイン



海外売上高比率

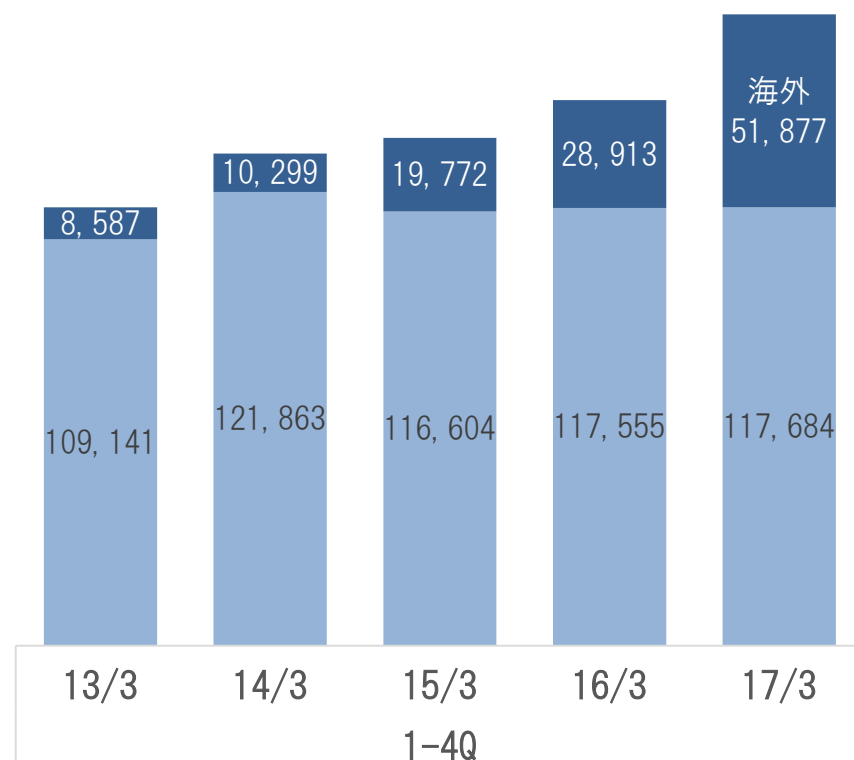
M & Aにより、海外ディーラーの比率が上昇

2016年 5月にイギリスのWESSEX GARAGES HOLDINGS LIMITED（年商約250億円）を子会社化。

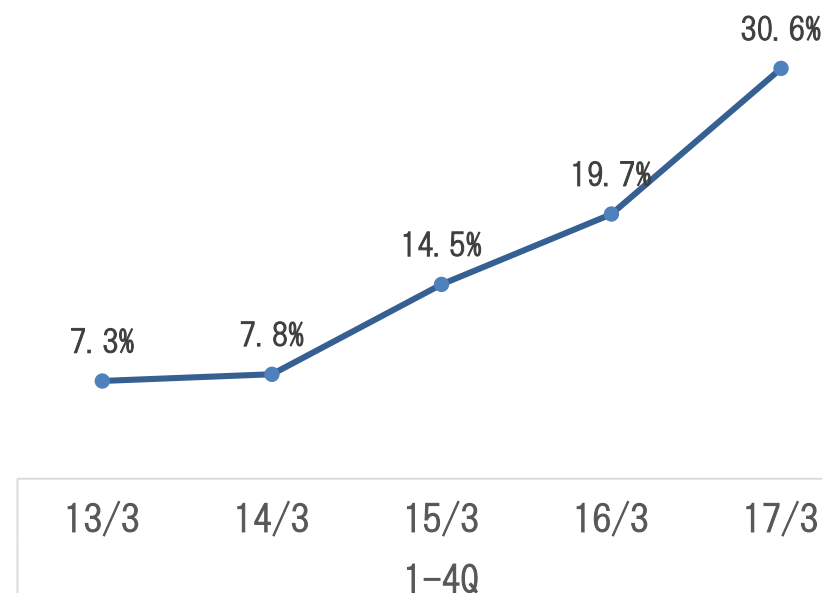
2016年10月にスペインのM AUTOMOCIONグループ（グループ年商約230億円）を子会社化。

国内外別-売上高推移

（百万円）



海外売上比率-推移



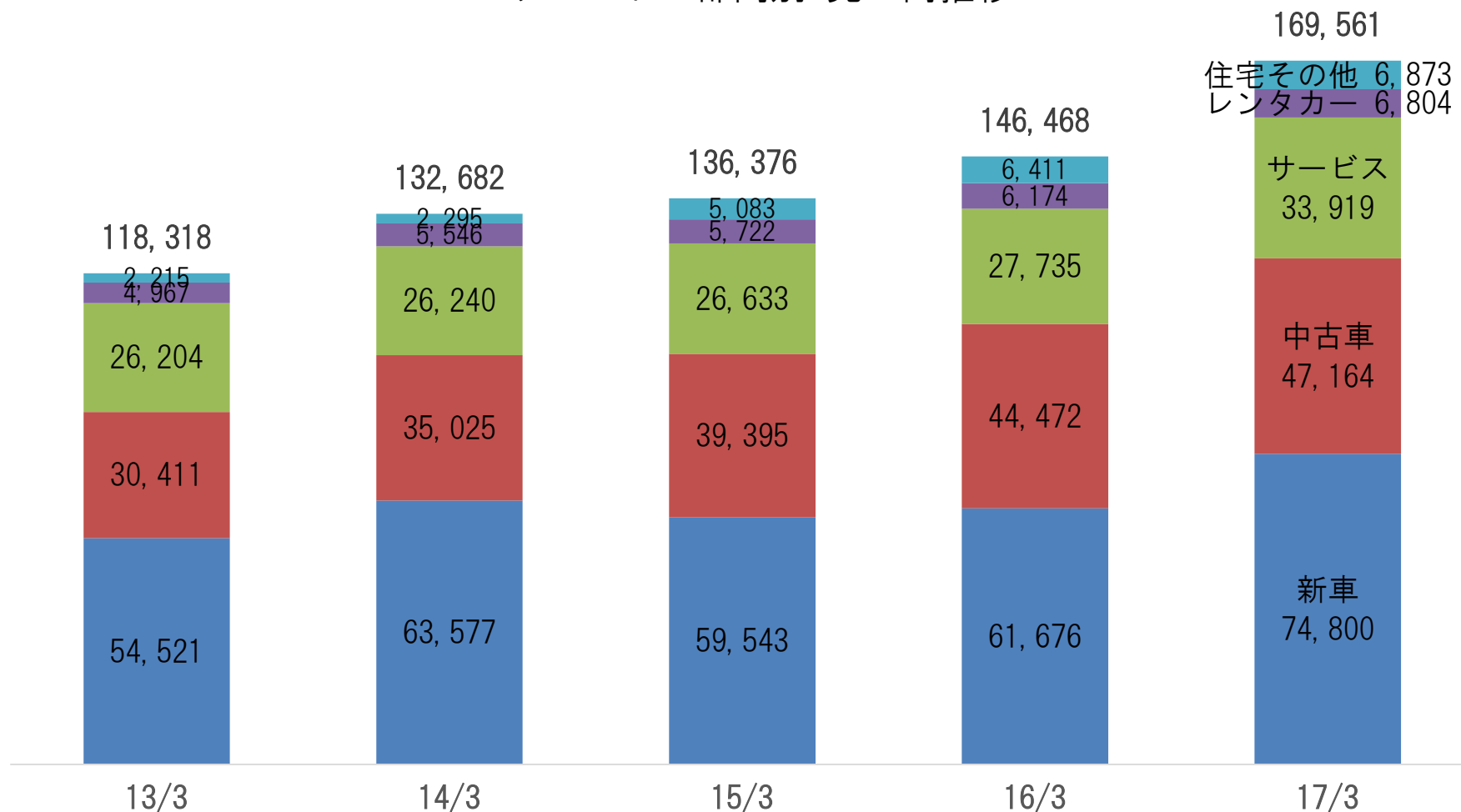
※ 上図の海外売上高は、海外ディーラーの売上高を集計しており、中古車の海外輸出分の売上高は含んでおりません。

セグメント・部門別-売上高

M & Aに伴い、新車・中古車・サービス部門が増収に寄与

セグメント・部門別-売上高推移

(百万円)

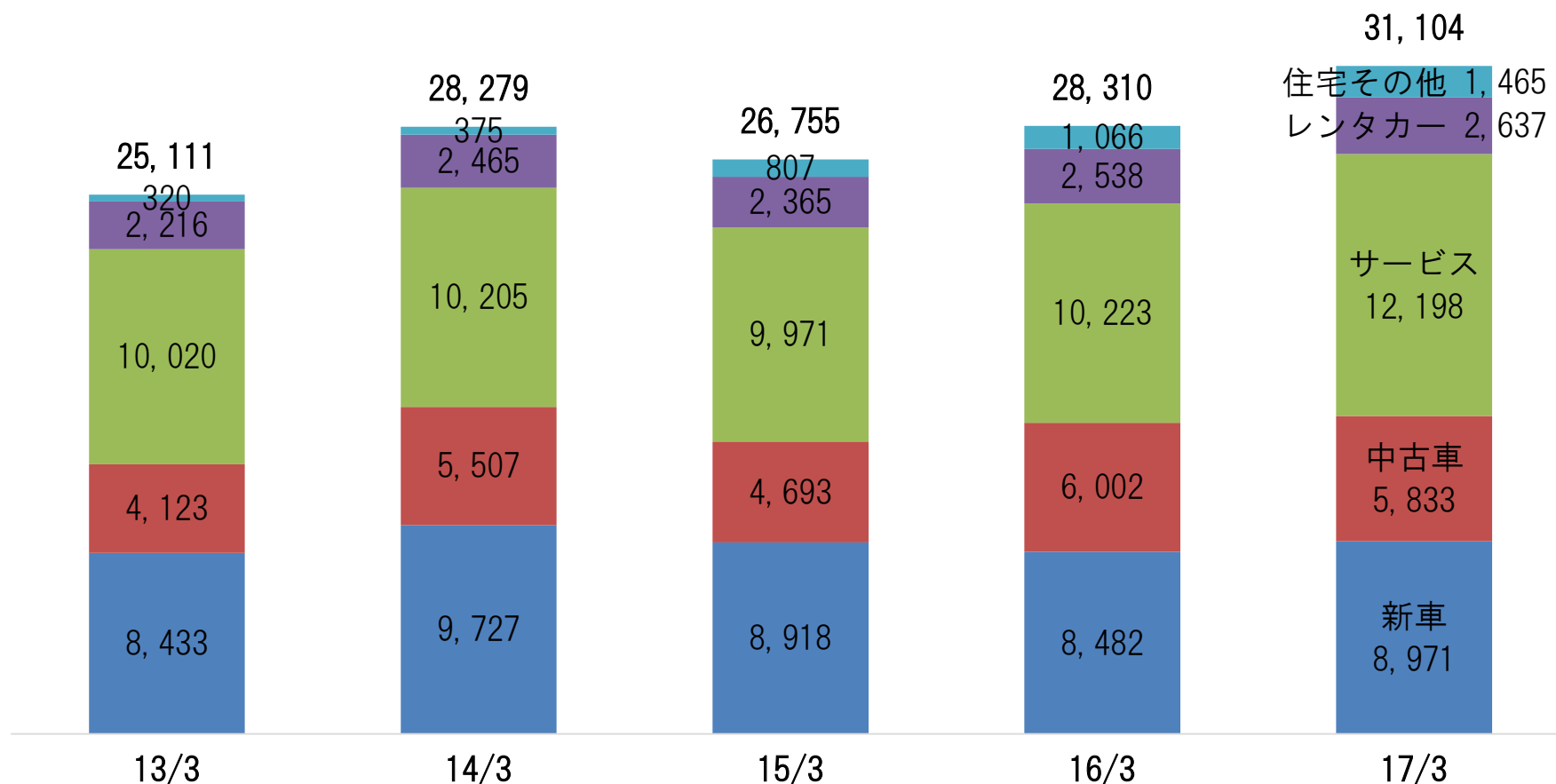


セグメント・部門別-粗利益

サービス部門の粗利益が全体の39.2%（17/3期実績）

セグメント・部門別-粗利益推移

（百万円）



国内外別-粗利益率

国内ディーラーの粗利率は堅調。海外の利益率向上が課題。

国内外別・部門別-粗利率

(百万円)

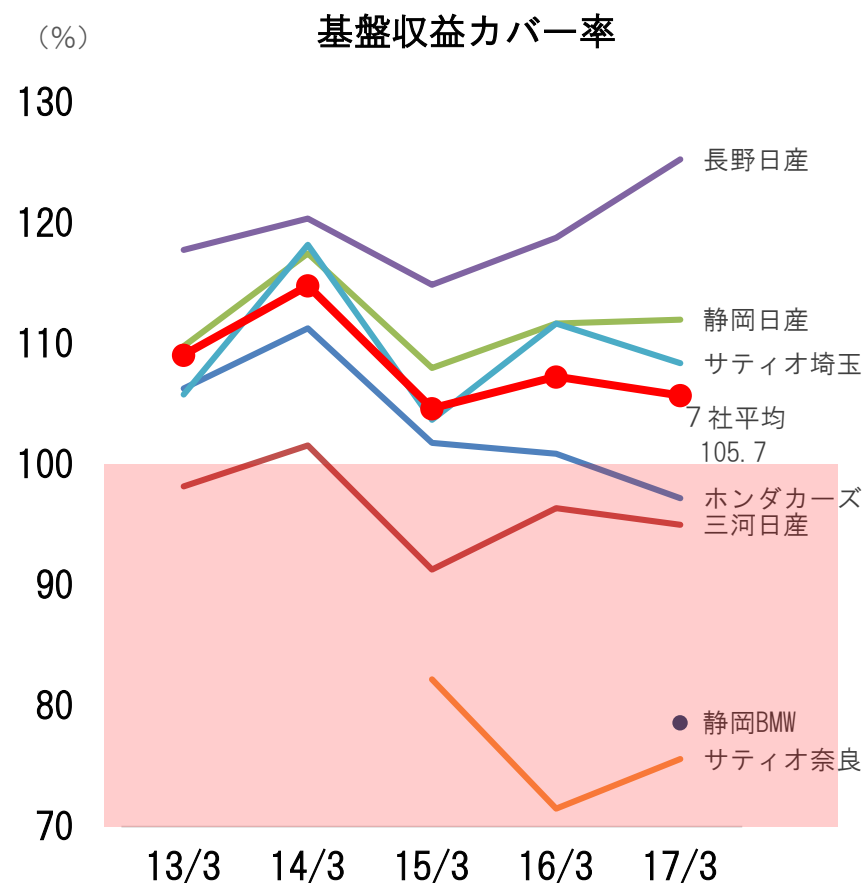
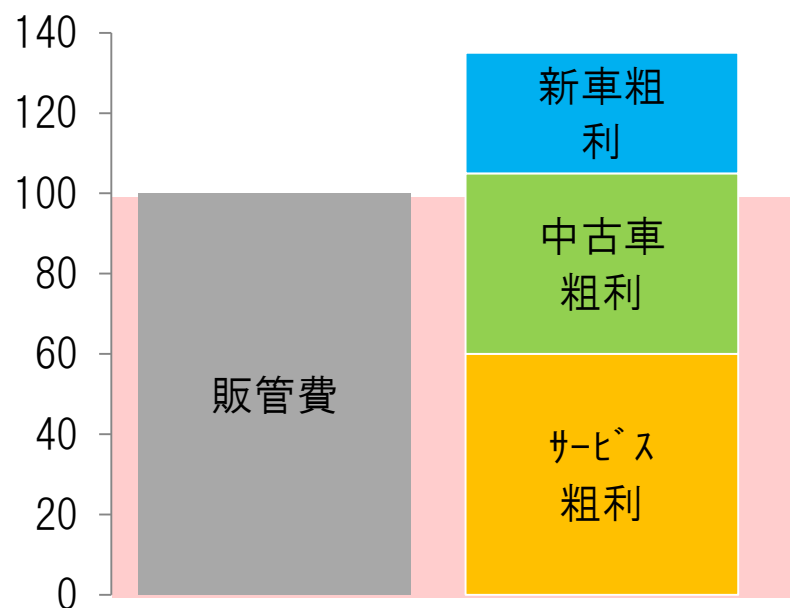
17/3		新車	中古車	サービス
国内	売上高	47, 218	30, 739	26, 048
	粗利益	7, 562	5, 284	9, 717
	粗利率	16. 0%	17. 2%	37. 3%
海外	売上高	27, 581	16, 424	7, 870
	粗利益	1, 408	548	2, 480
	粗利率	5. 1%	3. 3%	31. 5%

基盤収益カバー率

主要ディーラー平均で105.7%

メーカー次第となる新型車の発売サイクル等、外部要因に左右されやすい新車部門以外で、コストを賄う「新車が売れなくても赤字にならない企業体質」を確立
 主要7社で、グループ全体の売上高の約54%を占める

基盤収益カバー率＝新車以外の粗利益÷販管費



※ 基盤収益カバー率については、連結調整など考慮前の各社個別の決算数値に基づきつつ、一部6社比較の為に修正を行っております。

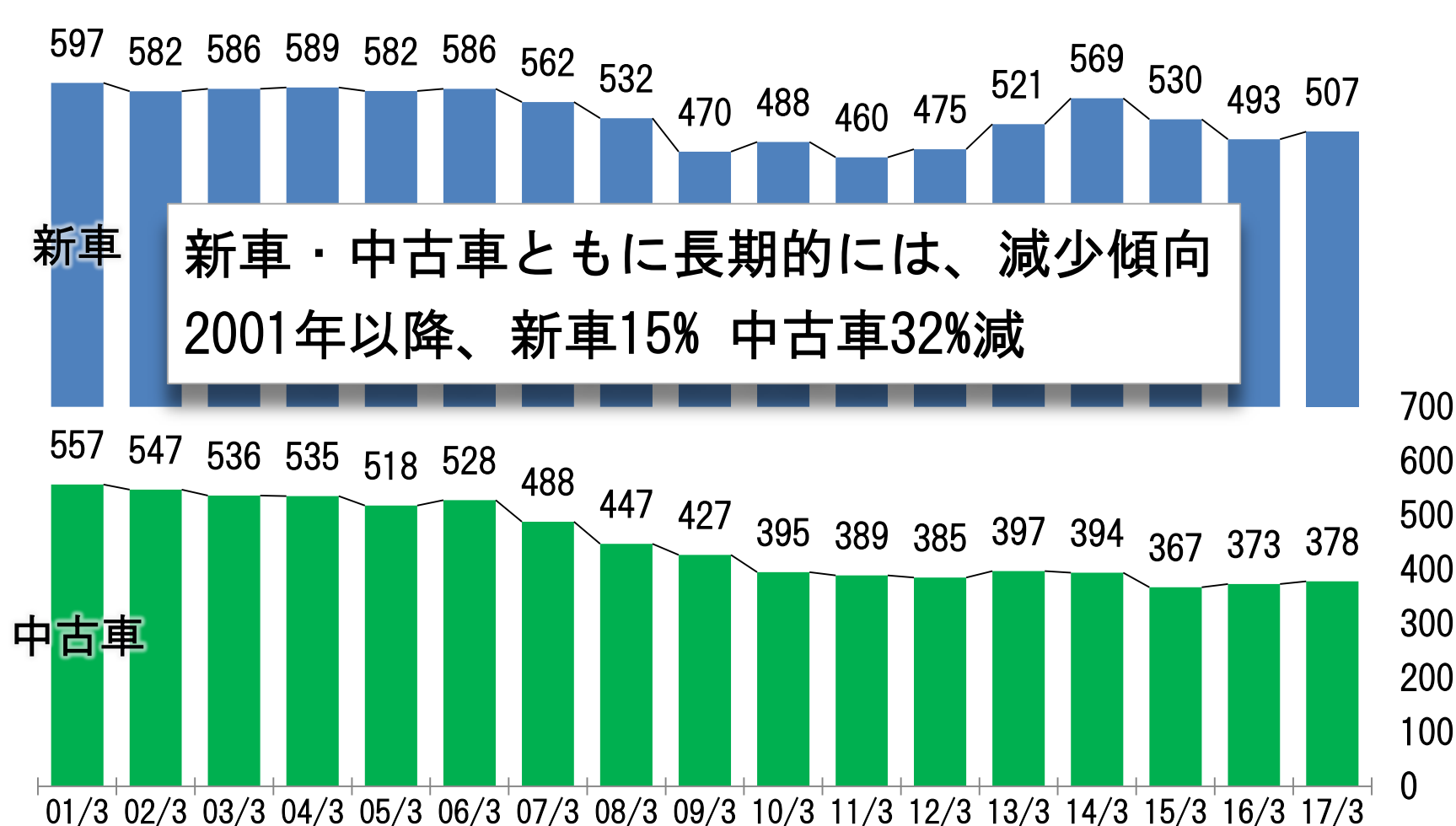
※ 平均は、各社の売上高に応じて、加重平均しております。

新車・中古車 登録台数

エコカー補助金や景気変動の影響により一時的な増加はあるものの長期的には減少傾向

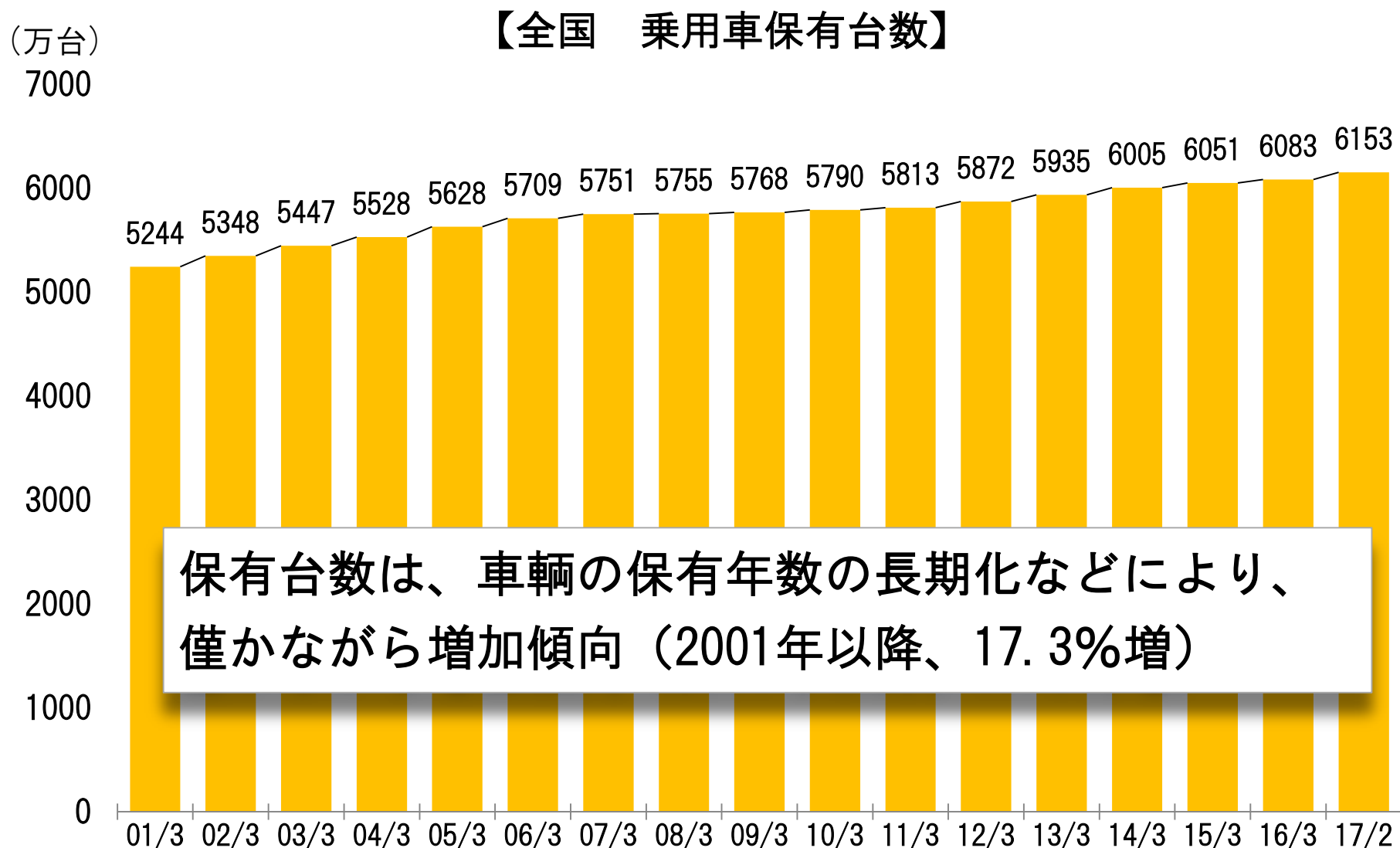
(万台)

【全国 新車・中古車 登録台数】



保有台数

サービス部門は、保有台数を収益源とするストックビジネス

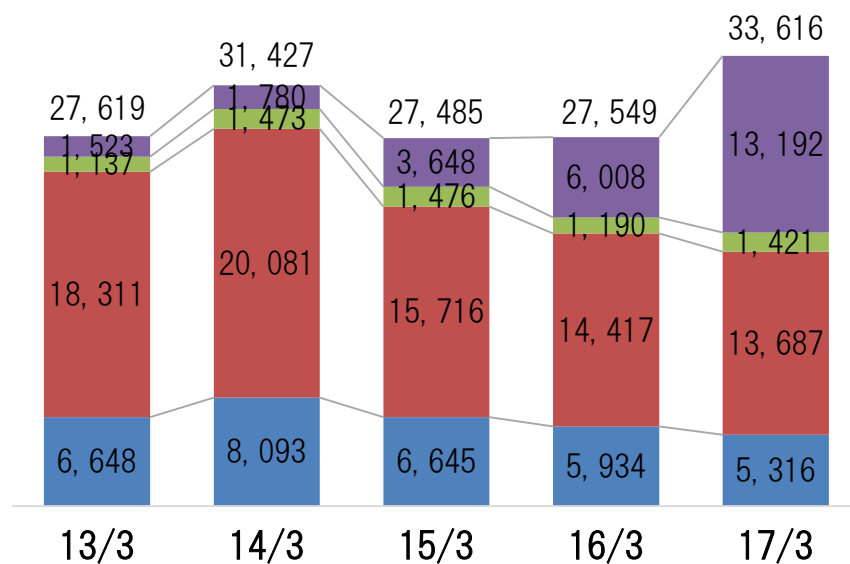


販売台数の内訳の推移

17年3月期は、新車販売台数の39.2%、中古車販売台数の28.8%は海外企業

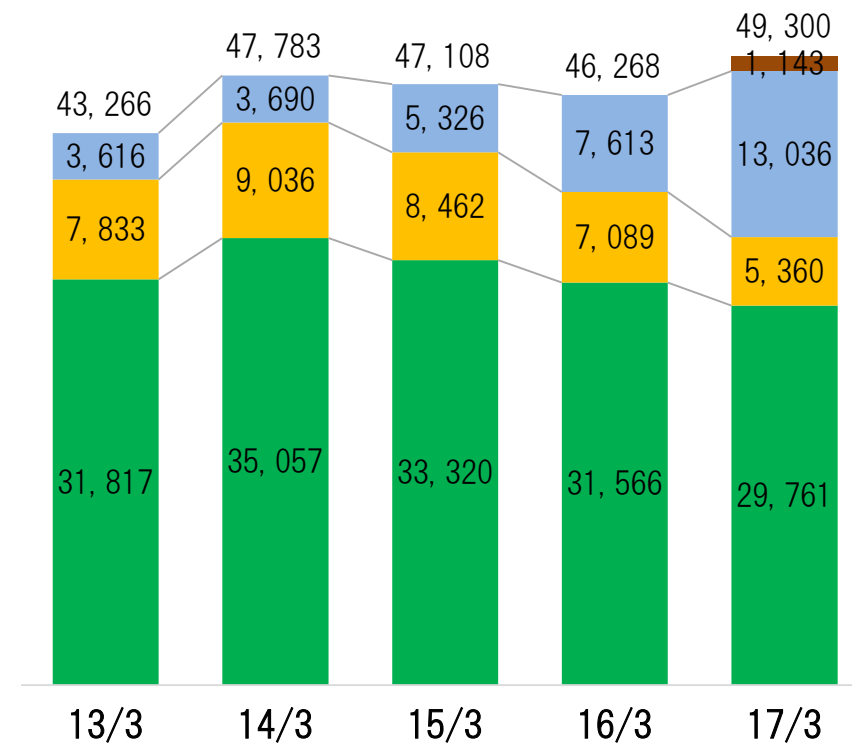
新車販売台数-内訳

■国内 - ホンダ ■国内 - 日産 ■国内 - その他 ■海外 - その他



中古車販売台数-内訳

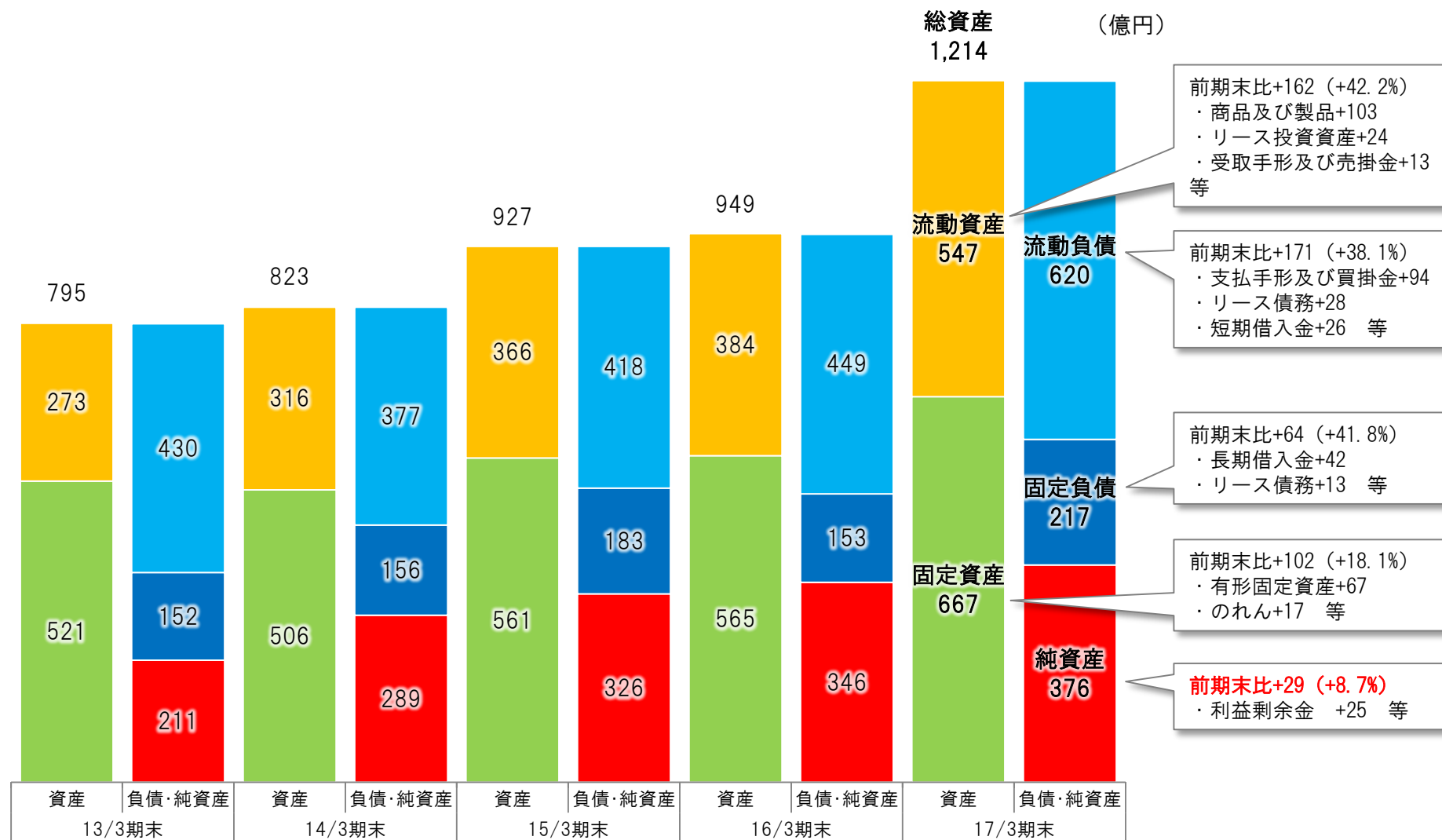
■国内企業 - 販売 ■国内企業 - 輸出 ■海外企業 - 販売 ■海外企業 - 輸出



2017年3月期 B/S

M & Aにより総資産が増加

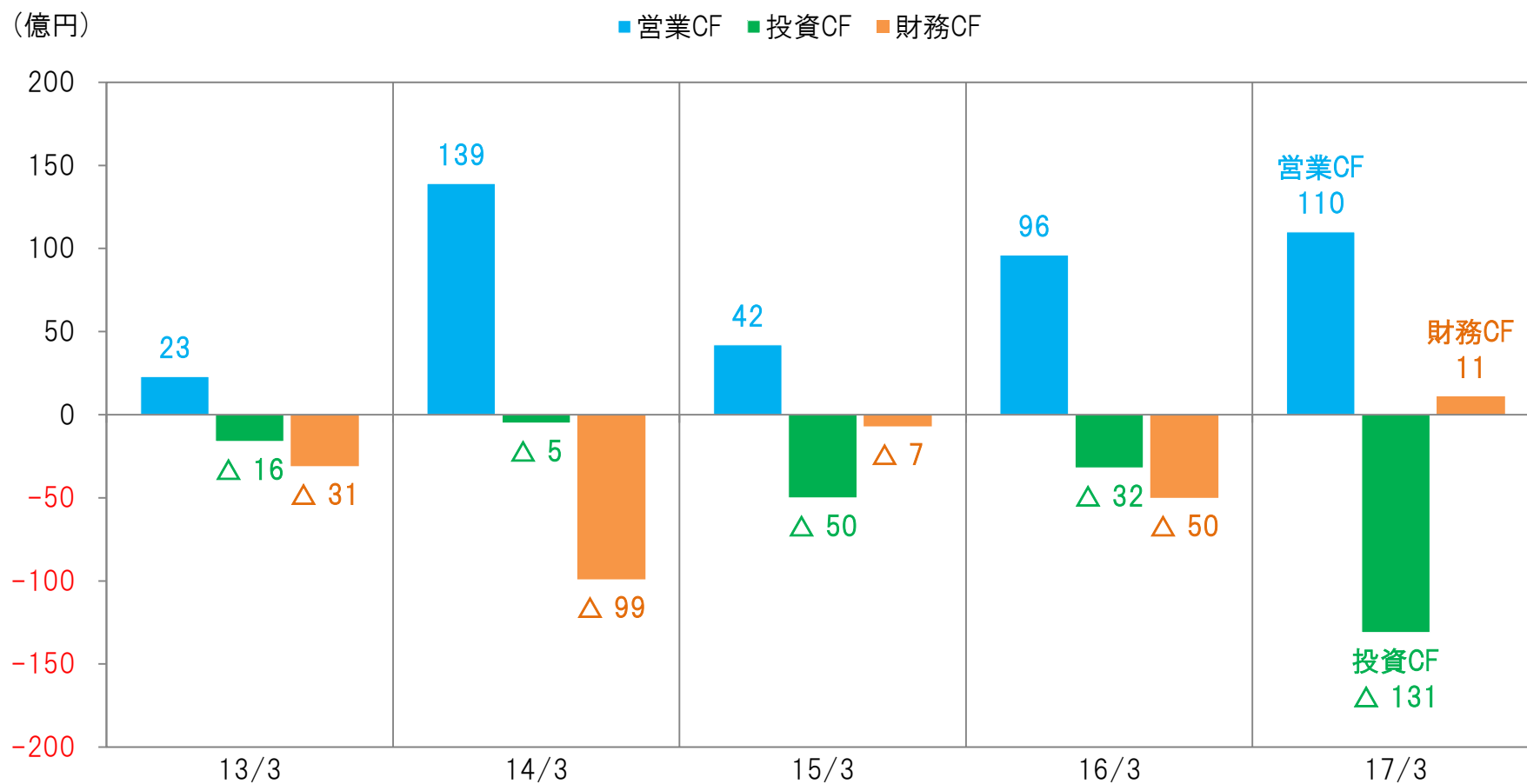
純資産は、利益剰余金の蓄積に伴い、安定的に増加



営業キャッシュフローが順調に増加

M & A や新規出店等の成長戦略を展開（投資CF△131億円）

【連結キャッシュフローの推移】

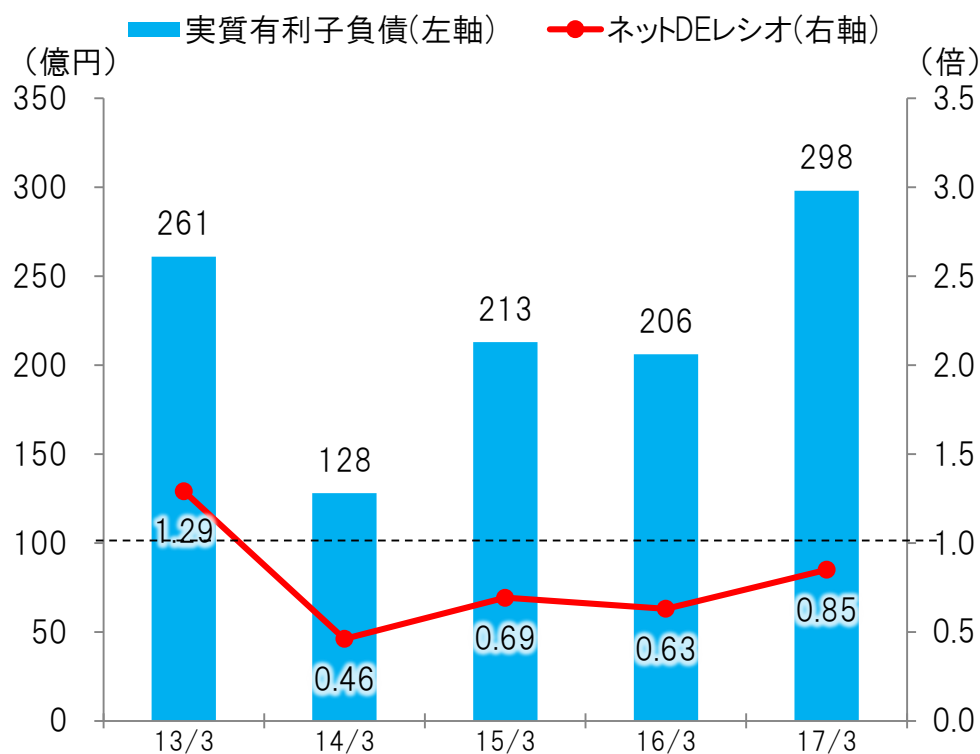


実質有利子負債

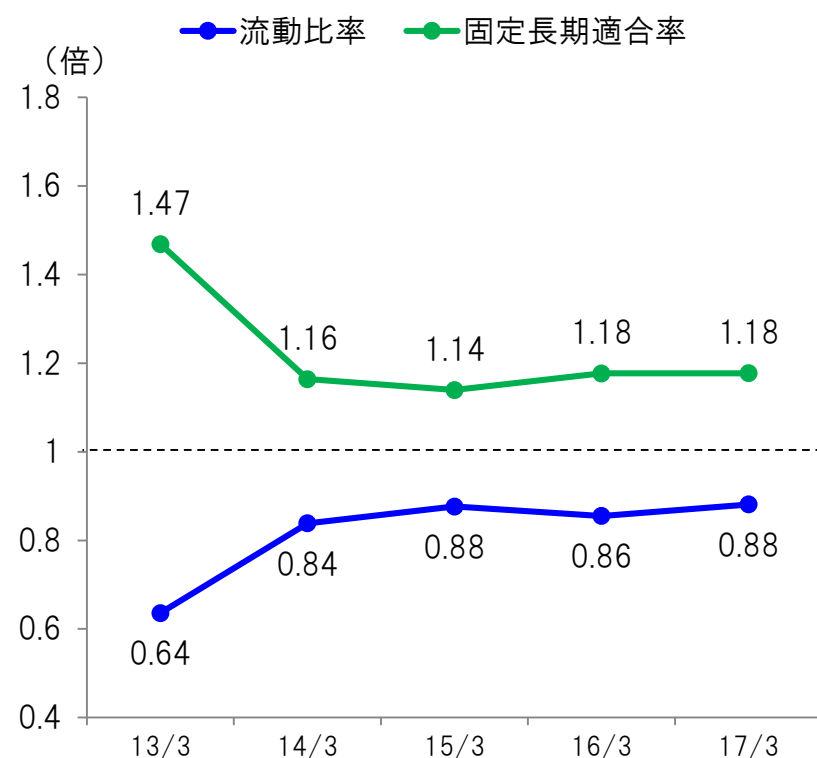
M & Aにより、有利子負債は増加

有利子負債は増加したものの、ネットD/Eレシオは1倍以下（0.85）をキープ

【実質有利子負債】



【流動比率・固定長期適合率】



※実質有利子負債＝有利子負債－現預金

※ネットD/Eレシオ(実質負債資本倍率)＝実質有利子負債÷自己資本

※流動比率＝流動資産÷流動負債

※固定長期適合率＝固定資産÷(固定負債+自己資本)

自動車販売拠点数

VT HOLDINGS

2017年3月期決算説明 17

国内・海外ともに、M & A で販売拠点数が増加

(2017年4月現在)

集計区分		会社名	ブランド	新車	中古車	合計
国内	ホンダ	ホンダカーズ東海	ホンダ	27	1	28
	日産	長野日産自動車	日産	31	1	32
		静岡日産自動車	日産	25	5	30
		三河日産自動車	日産	11	2	13
		日産サティオ埼玉	日産	17	1	18
		日産サティオ奈良	日産	7	1	8
	その他のディーラー	フォードライフ中部	スズキ	5	5	13
			フォード	3		
		モーターレン静岡	BMW	3	3	6
	インポーター	エルシーアイ	ロータス	2	-	2
レンタカー	J-netレンタリース	-	-	1	1	
小計				131	20	151
海外	その他のディーラー	Trust Absolut Auto	フィアット/ アルファロメオ	1	-	2
			プジョー	1		
		Sky Absolut Auto	スズキ	3	-	3
		CCR Motor	三菱	4	-	4
		Scotts Motors Artarmon	ホンダ	2	-	2
		Griffin Mill Garages	日産/ キア/ フィアット/ プジョー	2	-	2
		Wessex Garages Holdings	日産/ルノー/ダチア/フィアット/アバルト/キア/ヒュンダイ	7	-	7
		M Automocion Group (7companies)	トヨタ/ホンダ/マツダ/スバル/ヒュンダイ/サンヨン/オペル	20	-	20
		小計				40
合計				171	20	191

2016年4月
営業譲受

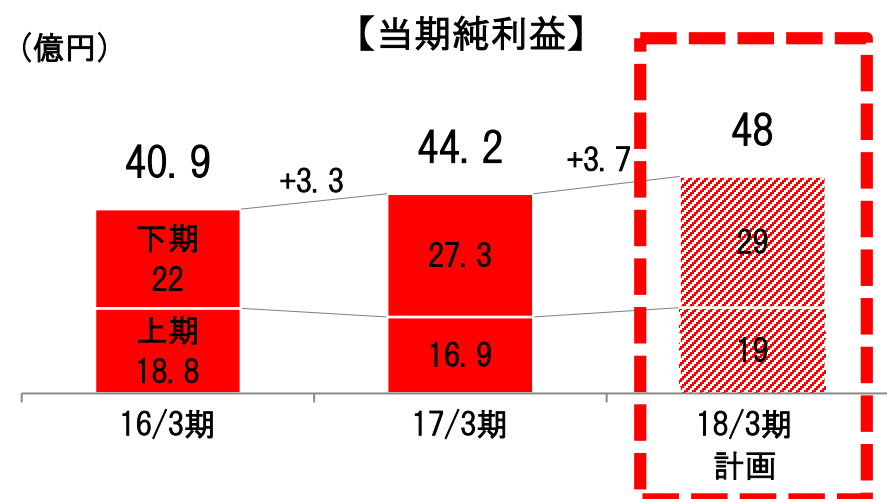
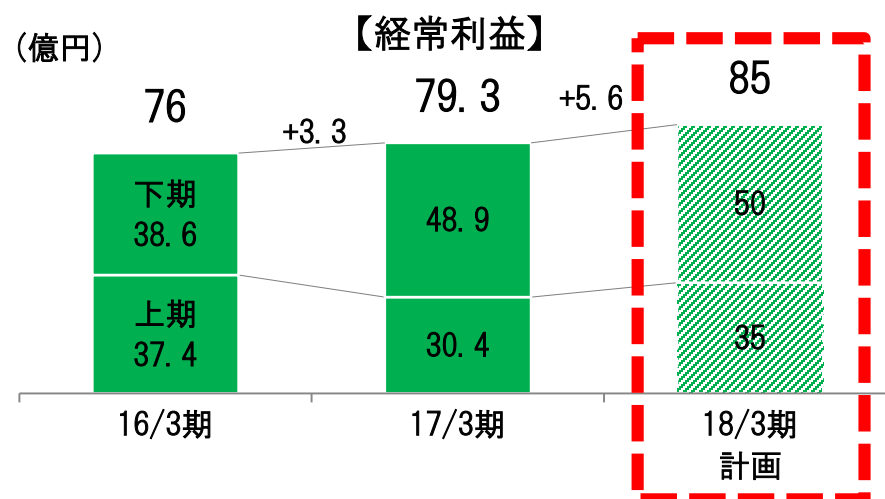
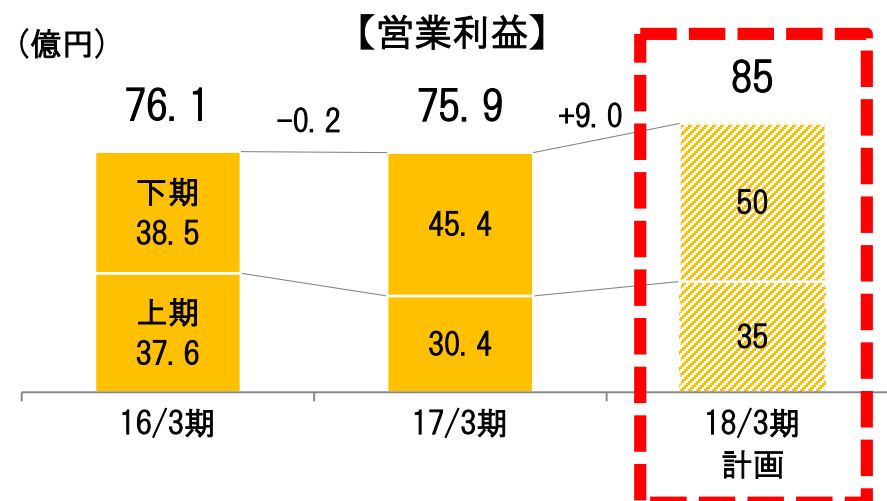
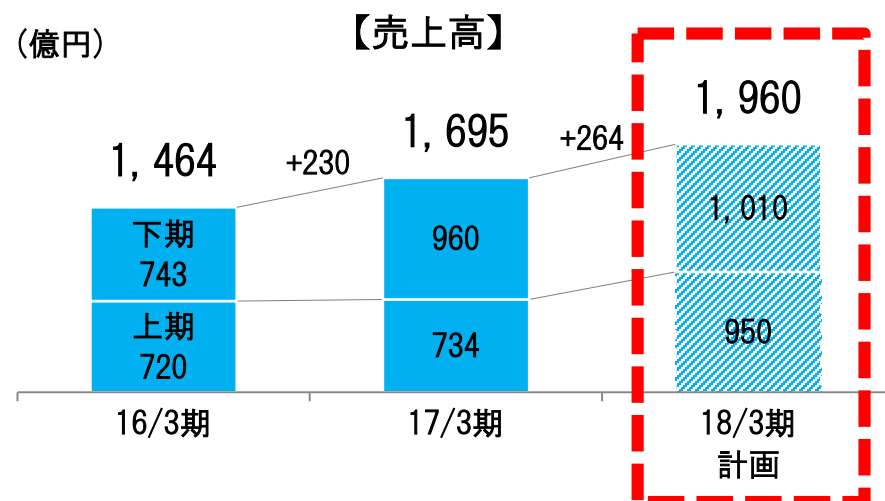
2016年5月
株式取得

2016年10月
株式取得

2018年3月期 業績予想

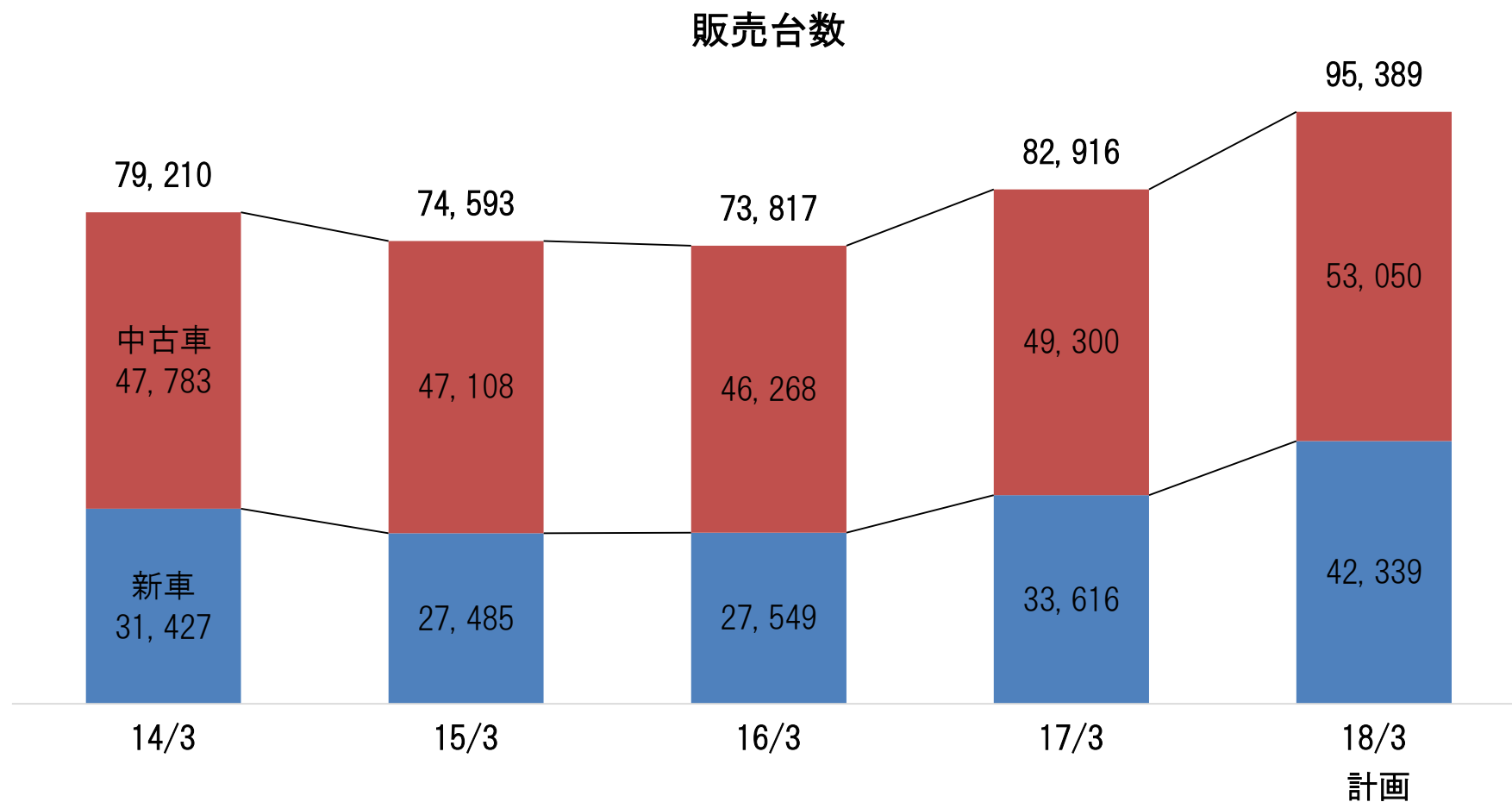
M & Aが通年寄与し、売上高は過去最高を更新する見込み

前期上期の国内日産ディーラーの軽自動車販売停止からの回復とM & Aによる増収・増益要因が見込まれる



18/3期の販売台数計画

国内販売の回復と前期M & A 会社が通期フル寄与



18/3期の為替の想定

海外比率の向上により、為替の影響も増加

18/3期計画の 想定レート	イ ギ リ ス	139.98円/ポンド
	ス ペ イ ン	122.73円/ユーロ
	オーストラリア	85.81円/AUD

想定レートより1円円安となった場合の影響額

	売上高	経常利益
ポンド	+281百万円	+2百万円
ユーロ	+186百万円	+3.6百万円
AUD	+59百万円	+0.5百万円

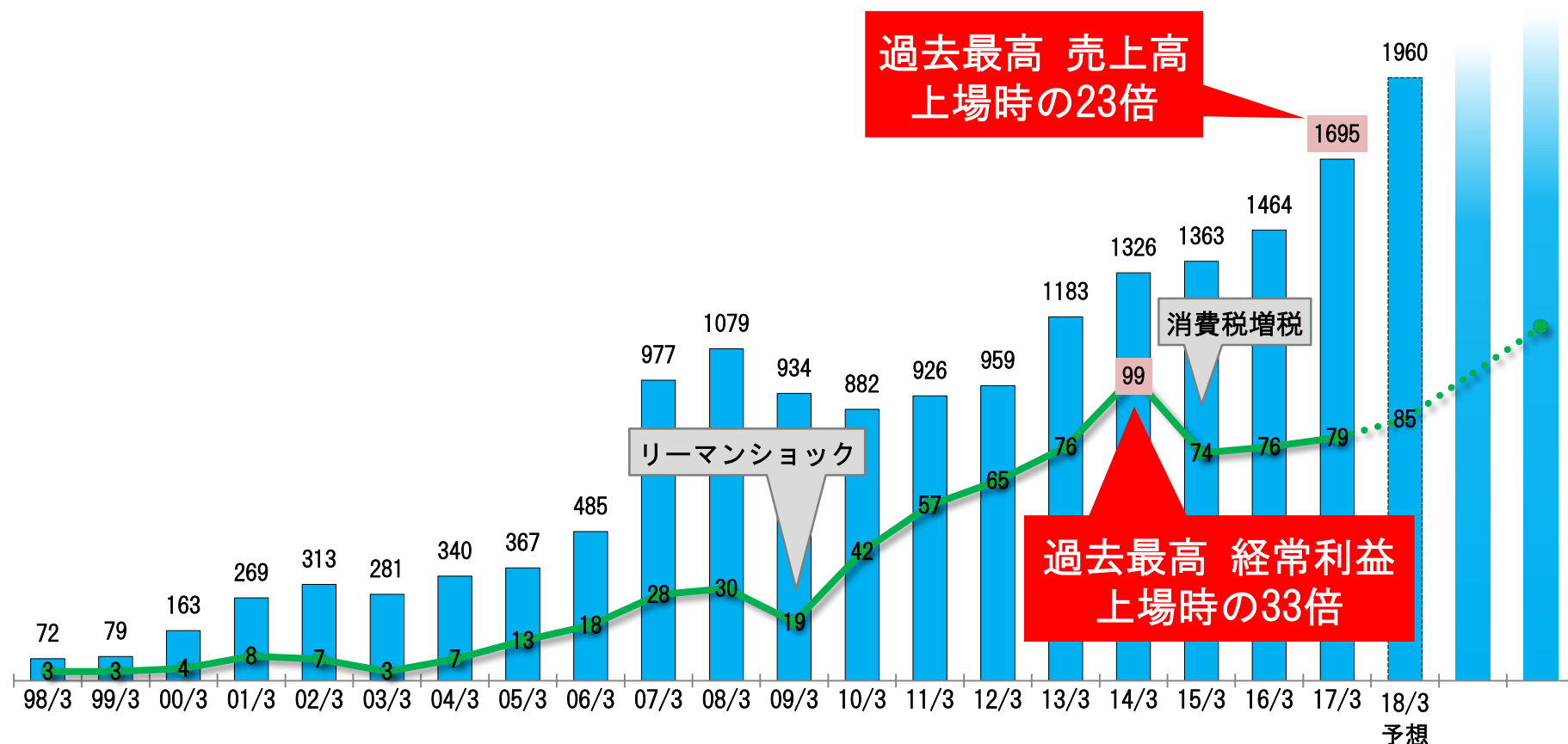
※上記影響額は、外貨建ての計画数値に対して1円安い想定レートをかけることで算出しております。

上場以来 売上高・経常利益

営業キャッシュフローの範囲内で、継続的にM & Aに取組み、
『事業規模の拡大』『収益性の向上』『財務体質の強化』
すべてのテーマをバランスさせた成長シナリオを目指す

■売上高(左軸) ●経常利益(右軸)

(億円)



配当政策について

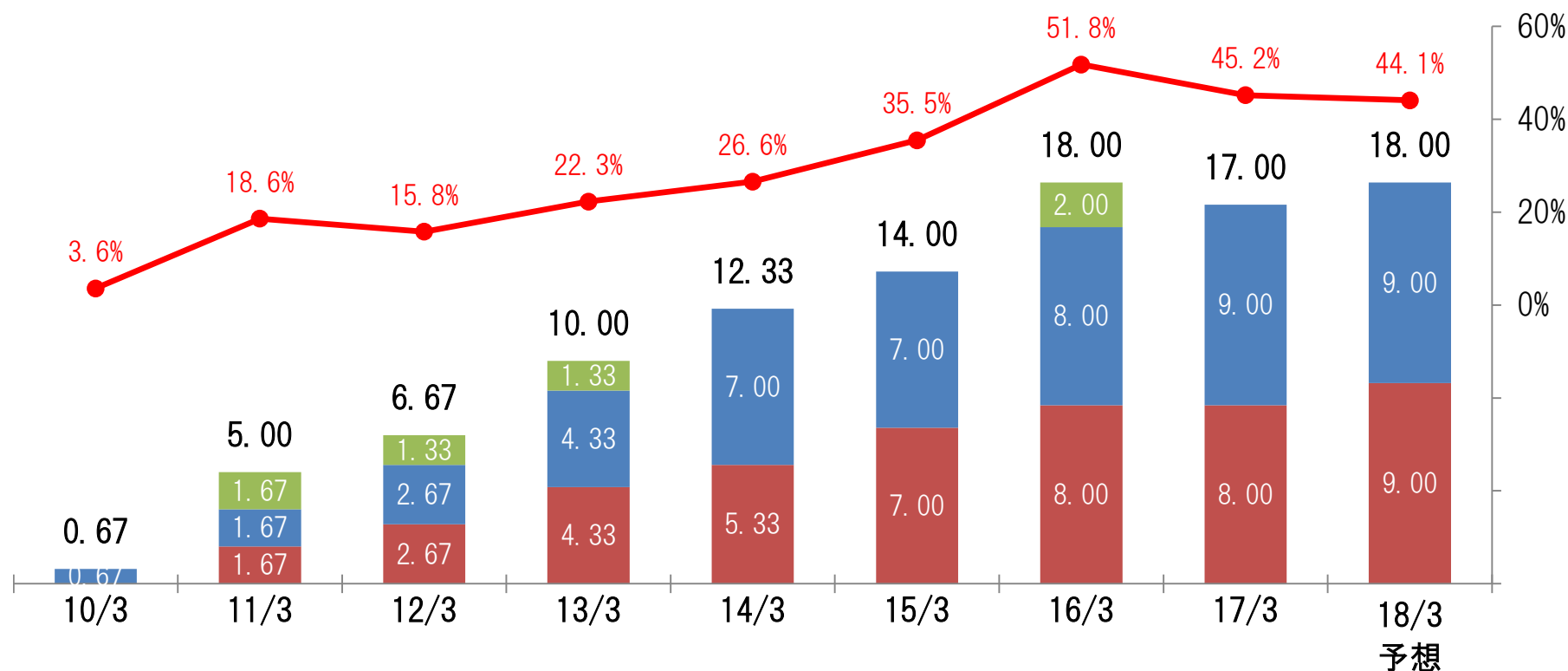
2017年3月期は期末配当1円増配により年間17円

引き続き、連結配当性向40%以上を目途に、継続的な配当を実施する予定。
2018年3月期は、普通配当18円/年間の見込み。

(円)

【1株当たり配当金】

■ 中間配当 ■ 期末配当 ■ 特別/記念配当 ● 連結配当性向



※上記の配当金は、表示期間中行われた株式分割を考慮し、現在の株数に換算（少数第3位を四捨五入）した金額を記載しております。

ディーラーを超えるディーラーへ

この資料は投資家の参考に資するため、VTホールディングス株式会社（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として当社が作成したものです。

当資料に記載された内容は、2017年5月22日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

投資を行う際は、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

本資料に関するお問合せ先

VTホールディングス株式会社
管理部総務グループ

T E L : 052-203-9500

H P : <http://www.vt-holdings.co.jp/>

(ご参考) 会社概要、沿革

社 名	VTホールディングス株式会社	
設 立	1983年3月（前身：(株)ホンダベルノ東海）	
本 社	愛知県名古屋市中区	
資 本 金	42億9,730万円	(2017年3月末日現在)
主 な 事 業 内 容	自動車販売関連事業（売上構成比 96%）	(2017年3月期実績)
グ ル ー プ 従 業 員 数	3,758名（臨時社員500名含む）	(2017年3月末日現在)
グ ル ー プ 構 成	連結子会社42社、持分法適用関係会社2社	(2017年3月末日現在)
発 行 済 株 式 数	119,381,034株	(2017年3月末日現在)

【沿革】

1983年3月	(株)ホンダベルノ東海を愛知県東海市に設立
1983年4月	本田技研工業(株)とベルノ店取引基本契約を締結 愛知県東海市加木屋町に東海店（第1号店）を開設
1998年9月	名古屋証券取引所市場第2部に上場
2000年6月	大阪証券取引所ナスダック・ジャパン市場（現・東京証券取引所 JASDAQ市場）に上場
2003年4月	自動車販売関連事業を(株)ホンダベルノ東海として分社すると同時に、商号をVTホールディングス(株)に変更し、持株会社体制へ移行
2015年5月	東京証券取引所、名古屋証券取引所の市場第1部銘柄に指定

（ご参考）事業内容と主な子会社

VTホールディングスは持株会社、連結子会社は42社（2017年4月現在）

《自動車販売関連事業》

自動車ディーラー

国内主要6社

海外

ホンダカーズ東海

日産サティオ奈良

CCR MOTOR

長野日産自動車

エフエルシー

GRIFFIN MILL GARAGES

静岡日産自動車

モトーレン静岡

SCOTTS MOTORS ARTARMON

三河日産自動車

TRUST ABSOLUT AUTO

Wessex Garages Holdings

日産サティオ埼玉

SKY ABSOLUT AUTO

M Automocion Group※計13社

インポーター

中古車輸出

レンタカー

エルシーアイ

トラスト

J-net レンタリース

ピーシーアイ

《住宅関連事業》

エムジーホーム

アーキッシュギャラリー

MIRAIZ

(ご参考) グループ従業員数

(2017年4月現在)

セグメント	地域	会社名	従業員数	臨時社員数	総員数
自動車販売	国内	(株)ホンダカーズ東海	331	6	337
		長野日産自動車(株)	456	19	475
		静岡日産自動車(株)	344	23	367
		三河日産自動車(株)	216	12	228
		(株)日産サティオ埼玉	215	1	216
		(株)日産サティオ奈良	99	5	104
		エフエルシー(株)（前・(株)フォードライフ中部)	79	19	98
		(株)モーターレン静岡	70	0	70
		エルシーアイ(株)	21	1	22
		ピーシーアイ(株)	9	0	9
		(株)トラスト	39	1	40
		J-netレンタリース(株)	135	314	449
		その他	110	13	123
	海外	TRUST ABSOLUT AUTO(PTY)LTD.	43	0	43
		SKY ABSOLUT AUTO(PTY)LTD.	88	0	88
		CCR MOTOR CO.LTD.	70	3	73
		Grifiin Mill Garages Limited	117	5	122
		Scotts Motors Artarmon PTY LTD	55	21	76
		Wessex Garages Holdings Limited	315	7	322
		M Automocion Group	352	41	393
小計		3,164	491	3,655	
住宅関連	国内	(株)エムジーホーム	22	1	23
		エムジー総合サービス(株)	22	7	29
		(株)アーキッシュギャラリー	26	1	27
		(株)MIRAIZ	7	0	7
	小計		77	9	86
その他	国内	VTホールディングス(株)	17	0	17
小計		17	0	17	
総計		3,258	500	3,758	

※従業員数は就業人数です。また、臨時社員数は正社員稼働時間に合わせて換算した数値です。

※M Automocion Groupは簡易集計による概算値です。